

栃木県立石橋高等学校科学部の活動方針及び年間活動計画等				
目標	1. 部活動の実施にあたり、生徒の安全を第一に考えて実施し、怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 2. 活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 3. 生き物を飼育することで、その生き物をよりよく知るとともに、豊かな情操を育む。 4. さまざまな現象に対して抱いた疑問を見出し、問いを立て、科学の方法を通してその問いに答える。			
活動方針	1. 生徒の健康管理と安全確保に十分に配慮する。 2. 学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 3. 生徒個人の知識量を増やし、技術を向上させるだけでなく、生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築も含めて活動目的とする。 4. 興味を持った科学現象に対してアプローチしながら、疑問を持った現象を整理し仮説を立て、自分たちで考えた実験方法で仮説を検証する。それを文化祭や科学展などで発表、紹介する。			
休養日	○生物班 毎週火、水、金曜日。長期休業中は部員間で当番を決めて、飼育にあたる。 ○物理班 毎週月、水、木、土、日曜日。長期休業中に活動をする場合は、学期中に準じた扱いとする。 ○天文班 活動日はできるだけ調整する。土日の活動は、天文現象が数年に一度で、観測可能な場合のみ行う。天候急変の場合すぐに活動を休止する。			
活動時間	○生物班 毎週月、木曜日の放課後、1時間程度。夏季休業中の後半から文化祭にかけては、毎日2時間程度。 ○物理班 毎週火、金曜日。平日は2時間程度とし、休業日に活動する場合は4時間程度とする。定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。 ○天文班 活動時間が日没後になるが、保護者との連絡を十分に行い、下校時の安全を確保する。定期試験前・中に数年に一度の現象が観測できる場合は、事前に校長に申し出て承認を得る。			
月	活動内容・参加予定大会等			その他
4月	生物班	物理班	天文班	
	・カメと金魚、メダカの飼育 ・クラゲ各種のポリプの飼育 ・植物の世話 ・研究テーマを考え、仮説を立て実験方法を検討する	・研究テーマに沿って実験、検証を進める	・天体望遠鏡の基本知識の獲得	
5月			・観察会の実施	
6月				
7月			・石高祭準備（未定）	
8月	石高祭発表準備（未定） 石高祭参加発表（未定）			
9月		○日本学生科学賞作品出展（予定）		
10月			・観察会の実施	
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				